

無人ヘリ安全にヘリ防除を



麦刈りシーズンを前に、4月4日から下旬までJA筑紫無人ヘリ防除作業部会による「イチバンボシ」「チクゴイズミ」の赤カビ病防除作業が行われました。2022年度麦防除作業の面積は約203ha。

部会は、部会員4名で無人ヘリ2台による米・麦・大豆防除に取り組んでいます。適期防除をするために圃場巡回を行い、作業効率が上がるような散布計画を立て、安全作業に取り組みます。JAの担当職員は「安全第一で防除作業に努めたいです」と話しました。

温湯消毒



JA筑紫関連会社(株)JAアグリサポート筑紫は、5月27日まで2022年産水稻種子の温湯消毒を、JA筑紫本店横の育苗センターで行っています。約1万4000箱分の水稻種子を温湯消毒し、組合員の作業負担の軽減や、農薬の使用を削減します。

温湯消毒は、水稻種子を袋詰めし、60度の湯に10分間浸します。薬品を使わずに、いもち病、ばか苗病、苗立枯細菌病などの病気から種子を守る効果があります。

処理を終え消毒された種子は各生産農家が持ち帰り、4月中旬から6月上旬にかけて播種を行う予定です。

丈夫で健康な水稻育苗へ



JA筑紫と(株)JAアグリサポート筑紫は4月11日、本店の育苗センターで、2022年度水稻播種(はしゅ)式を行い、丈夫で健康な水稻苗の育苗と、作業の安全を祈りました。

品種は、「夢つくし」「元気つくし」「ヒノヒカリ」。今年度はおよそ5万4千箱を播種し、出荷する予定です。温湯消毒後、5日程度浸種し、催芽させた種子を播いて、発芽室で3日間、緑化室で3～4日間管理。その後、17～25日間の育苗期間を経て、組合員へ届けます。

白水組合長は「今年も愛情を込めて苗の管理を行い、組合員に喜ばれる立派な苗を作ってほしいです」と話しました。

CE更新工事完成報告会



J A筑紫は4月11日、資材配送センターで永岡カントリーエレベーター（CE）乾燥設備・集塵設備の更新工事完成報告会を開きました。J A役職員や関係者など29名が出席しました。

既設の乾燥機は老朽化が進んでいたことから設備更新のため2021年6月に着工。更新工事により今まで以上に徹底した品質管理が可能となり、今後も高品質な米や麦の調製に取り組みます。

献上米の豊作願い播種



2022年度宮中行事「新嘗祭（にいなめさい）」に献上する米と粟の豊作を祈る「播種祭（はしゅさい）」が4月15日、那珂川市の埋金公民館で開かれました。

J A管内では20年ぶりの献上となります。J Aなど関係機関で構成する那珂川良質米生産支援協議会が主催し、約30名が参加しました。

献穀者の上野孝雄さんなどが、水稻「夢つくし」を播種しました。

献穀者の上野さんは「献穀者に選ばれたことは大変光栄なことです。まずは、無事に田植えができるよう健康な苗づくりに注力したいです」と意気込みを述べました。

J A筑紫稲作部会総会



J A筑紫稲作部会は、2021年度J A筑紫稲作部会通常総会を開きました。部会員と福岡普及指導センター、J A職員など19名が参加。21年度活動報告や、22年度の活動計画・予算など全4議案が承認されました。22年度は、水稻栽培に関する現地研修会、販売促進活動やスマート農業研修会を積極的に行っていくことを確認しました。

野菜を大切に育てて



J A筑紫二日市支店と二日市東出張所は、支店管内の4つの小学校に、野菜苗502本と生産資材を贈りました。J Aが取り組む「ふれあい活動」の一環で、児童達に食と農の大切さを伝えるため、9年前から行っています。今年も新型コロナウイルスの感染対策を講じて実施しました。

贈呈式には、児童や地域コミュニティの役員、店舗運営委員、J A理事や職員などが参加しました。児童に野菜苗を手渡した理事は「美味しい実がなるように大切に育てて欲しいです」と笑顔で話しました。

JA筑紫ブロックリー部会総会



JA筑紫ブロックリー部会は4月26日、第43回JA筑紫ブロックリー部会通常総会を開きました。コロナ禍で3年ぶりに部会員が集合して開かれた総会には部会員や福岡普及指導センター、JA職員など19名が参加。2021年度活動報告や、今年度の活動計画・予算など全4議案が承認されました。22年度も作付面積の拡大と新規作付者の加入推進、市場出荷を主に地産地消にも取り組みます。作付面積16ha以上、販売目標1361万円以上を目指します。

高品質な麦を作る



JA筑紫麦出荷者部会は、筑紫野市のJA本店で、第12回JA筑紫麦出荷者部会通常総会を開きました。部会員と福岡普及指導センター、行政関係者、JA職員など40名が参加。2020年度・21年度JA筑紫麦出荷者部会共励会の表彰式を開き、はだか麦の部（4ha以上・未満）と小麦の部（4ha以上・未満）で、各優秀賞・優良賞計16名を表彰しました。

20年度共励会の受賞者は次の通り。

◇はだか麦の部（4ha以上）

▽優秀賞＝倉永保さん ▽優良賞＝農事組合法人 萩尾農園

◇はだか麦の部（4ha未満）

▽優秀賞＝鬼木昭美さん ▽優良賞＝金子明さん

◇小麦の部（4ha以上）

▽優秀賞＝田中修一さん ▽優良賞＝平山朋之さん

◇小麦の部（4ha未満）

▽優秀賞＝鬼木昭美さん ▽優良賞＝山田智之さん

21年度共励会の受賞者は次の通り。

◇はだか麦の部（4ha以上）

▽優秀賞＝佐伯繁久さん ▽優良賞＝農事組合法人 西小田

◇はだか麦の部（4ha未満）

▽優秀賞＝山内久頼さん ▽優良賞＝波多江祐介さん

◇小麦の部（4ha以上）

▽優秀賞＝農事組合法人 西小田 ▽優良賞＝平山朋之さん

◇小麦の部（4ha未満）

▽優秀賞＝鬼木利章さん ▽優良賞＝山田智之さん